

「KDDI Business Port」から、 「Car Info Report オートアフターTOOL BOX」の提供を開始します。

No. 2013-006

2013年9月26日(木)14:00

HYC 株式会社(本社:東京都三鷹市、代表取締役:吉野 一)は、2013年9月26日(火)14:00より、KDDI 株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:田中 孝司)が運営する法人向けSaaSプラットフォーム「KDDI Business Port」からオートアフター事業者向け業務支援ソリューションアプリ群「Car Info Report オートアフターTOOL BOX」の提供を開始します。

「Car Info Report オートアフター TOOL BOX」は、次世代のオートアフター事業者に必要な「車両の電子化対応」「CRMの高度化」「肥大化する付帯業務の効率化・収益化」などをサポートする、事業者向けアプリのパッケージサービスです。

同梱されているアプリは、「KDDI Business Port」で当社が既に販売している「Car Info Report @OBD」、ロータス九州株式会社の監修を受け開発した整備事業者向け部品交換 CRM ソリューション「Car Info Report @部品交換」、整備事業者が行う点検整備の工程を写真で記録する作業工程記録アプリ「Car Info Report @点検整備フォトブック」の3つで、フルパッケージ「C-MAP」を始めする様々なアプリの組み合わせが選択でき、ひとつのアプリだけをご利用いただくことも可能です。 ※C-MAP:Car Maintenance App Package

「Car Info Report @OBD」は、車両の電子化に伴い、整備・車体整備・中古車買取販売で必須業務(=コスト)となるOBD点検を収益事業へと180度転換させ、同時にお客様車両の付加価値向上を実現する、画期的な情報管理・販売支援ツールです。

ロータス九州株式会社の監修を受け開発した整備事業者向け部品交換 CRM ソリューション「Car Info Report @部品交換」は、現場作業者が部品交換の必要ありと判断した劣化部品の写真をアプリで撮影、お客様に写真を示しながら交換理由を説明し交換是非の判断を一緒に行って頂くことで、お客様の部品交換に関する不安や不信感を払しょくする、部品交換作業の見える化アプリです。

お客様との相談の結果、今回の交換を見送った場合でも、次回交換時期の入った写真つき帳票をお客様に発行することで、「次回来店の予約をその場で行う」「システムに記録されている次回交換時期を目安にお客様にご来店を促す案内を行う」など、顧客囲い込みを実現するマーケティングツールとしてもご利用いただけます。

整備事業者が行う点検整備の工程を写真で記録する作業工程記録アプリ「Car Info Report @点検整備フォトブック」は、工程記録機能の他に「CIRシリーズアプリ」のランチャー機能を搭載しており、工程の途中で「CIR@OBD」「CIR@部品交換」などのシリーズアプリを起動する際、本アプリの画面上からこれらアプリを起動した場合には本

<本リリースに関する報道機関様のお問い合わせ先>

HYC お客様サポートデスク

e-mail: desk@hyc.mitaka.tokyo.jp

アプリで取得した車両情報を引き継ぐので、アプリ毎に車検証QRコードを読み込む必要がなく、アプリを使った作業の効率が格段にアップします。

※「KDDI Business Port」に提供している製品は「KDDI Business App NAVI」にて販売しています。

※「KDDI Business Port」で提供しているアプリは au 以外の android OS(4.0 以上)端末上でも動作します。

KDDI 「Business App NAVI」 について

KDDI 「Business App NAVI」 の URL は、以下の通りです。

<http://biz-appnavi.kddi.ne.jp/>

「Car Info Report オートアフターTOOL BOX」の URL は、以下の通りです。

<http://biz-appnavi.kddi.ne.jp?id=0434>

KDDI 「Business App NAVI」 に関するお問い合わせは、KDDI 法人お客様センターまでご連絡ください。

KDDI 法人お客様センター

0120-926-007(無料)

受付時間 9:00～19:00(土・日・祝日を除く)